

インピーダンス

日本共産党通研支部

http://jcp-tsukun.com/
jcp-tsukun@hotmail.com

No. 2400

2017 年 9 月 11 日

定価 1 部 10 円

豊洲の「無害化」約束 破るのか

共産党の追及に小池知事答えず

追加対策も不安、実効性疑問

日本共産党の曾根都

議は都議会でも知事に、
都が移転の前提として

いる豊洲新市場の汚染
土壌を「無害化」する
という、業者や都民と
の双方の合意にもとづ
く約束を一方的に破棄
してよいのかとただし

ました。

小池知事は、「無害
化」方針の撤回を「現



実的な取り組み」など
と言いつつ、質問に正面か
ら答えませんでした。
知事は豊洲移転に向
けて、「追加対策」約
55 億円の補正予算案を
提出しました。その
対策の一つは盛り土が
ない地下ピットの床に



北朝鮮の核実験を厳しく糾弾する — 危機打開のため直接対話がいよいよ緊急・切実な課題に (要旨)

9 月 3 日 日本共産党委員長 志位和夫

一、国際社会が追求
している「対話による
解決」に逆行する行為

であり、核兵器禁止条
約の採択など「核兵器
のない世界」を求める
世界の大勢に逆らうも
のである。

日本共産党は、強い

憤りをもって、この暴
挙を糾弾し、抗議する。

一、いまの最大の
危険は、軍事的緊張が
エスカレートするもと

で、偶発的な事態や誤
算などによって軍事衝
突の可能性が生まれ、
強まっているというこ

とである。おびたし
い犠牲をもたらす軍事
衝突は、絶対に回避し
なければならぬ。

一、北朝鮮に対して、
これ以上の軍事的な挑
発を中止することを厳

重に求める。米朝両国
に対して、強く自制を

求めるとともに、現在
の危機を打開するため
に、直接対話に踏み出
すことを重ねて呼びか
ける。

とくに日本政府が、
「対話否定論」に固執
する態度をあらため、

「いまこそ対話に踏み
切るべきだ」というこ
とを米朝両国に説くこ
とを、強く求める。

(全文は日本共産党 H
P に掲載)

コンクリートを敷くこ
と。しかし地震等でひ
びが入れば有害ガス侵
入を防ぐことは困難で
す。もう一つは地下水
システムの機能強化で
すが、元々広大な敷地
の地下水の水位コント
ロールは不可能と批判
されているもの。「揚
水井戸を増やすという
追加対策で水位目標を
達成できるのか」との
曾根氏の質問に小池知
事はまともに返答でき
ません。

知事は豊洲移転を中
止し、築地市場を営業
しながら再整備する道
を市場業者と真剣に協
議すべきです。

職場から

北朝鮮が 6 回目の核
実験を強行(3 日)。「驚
いた。ICBM 実験を
やったばかりだったの
に」「過去最大で水爆
だという」「国際社会
に逆行した危険な行為



「安倍首相は圧力」
×
「スイスが仲介を申し
出た」
×
「NTT 技術史料館、
秋の特別公開(28、30
日)」「クイズを解きな
がらの館内探索、プロ
グラミング体験、キッ
チンカーによるフー
ド販売もある」「史料館
は毎週、木、金の午後
公開されている」
×
「柏崎刈羽原発再稼働
問題」「規制庁が適合
問題」

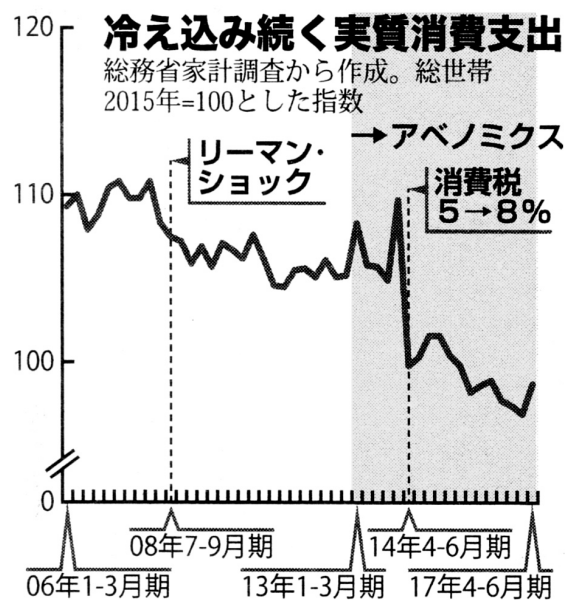
辺倒だ」「来年度の防
衛予算要求が過去最高
だ」「北朝鮮を口実に
米朝製の高額兵器をア

【うらへ続く】

今週の数字

冷え込み続く実質消費支出

総務省家計調査から作成。総世帯
2015 年=100 とした指数



働き方大改悪法案の国会提出ゆるすな

「毒薬」を「毒入りオブラート」でくるんだ過労死促進法案

安倍内閣が「残業代ゼロ法案」と「残業時間の上限規制法案」を一本化して、今秋の臨時国会への提出・成立を狙っています。

「残業代ゼロ法案」は労働時間規制をなくす「高度プロフェッショナル制度」を導入するとともに、何時間働いても一定時間しか働



いたことにならない裁量労働制を拡大するもので、「過労死促進法案」です。また「残業時間の上限規制法案」

は、残業を「2〜6カ月の平均で月80時間」繁忙期で「月100時間未満」として、「過労死ラインの残業を公的に容認するもの。結局、「残業代ゼロ法案」という「毒薬」を、「上限規制」という「毒入りオブラート」でくるんで押しつけるものです。

【職場からの続き】
の方針と報道された「そもそも東電に原発を動かす資格があるのか」「自力で事故処理できていないのに」「東電は柏崎刈羽の免震重要棟の耐震不足を隠していた。信用できない」

日。「山手線などが1時間近く止まった」「原因は変電所での点検・修繕作業中に作業員が操作を誤ったという」



量の白煙が出て、その後左のエンジンからも白煙を出した」「原因を明らかにしないまま、10日後岩国基地から普天間に飛び立った」「危険な欠陥機だ」

「新体操、柔道の世界選手権でいい成績を出した」「若者の活躍がうれしい」
「9月に入って各地で秋雨前線が活発だ」「虫の音が聞こえる」「トンボが多く飛んでいる」

C400 形クロスバ交換機が未来技術遺産に



NTT研究所が1965年に研究開発した「C400形クロスバ交換機」が、平成29年度の国立科学博物館の未来技術遺産として登録されました。
登録理由は、積滞解消や全国自動即時化を実現し、電話サービスの向上に大きく貢献したこと。同交換機は技術史料館に展示されています。

核兵器禁止条約 欧州に「歓迎」広がる

7月の国連会議での核兵器禁止条約採択を受け、核保有国である

米口英仏も加盟する欧州安保協力機構の国會議員の間で、条約を歓迎し自国政府に参加を呼びかける動きが広がっています。
同機構のクリスティーネ・ムットネン議長（オーストリア）は8月25日、「バグウオツシュ会議」第62回年次総会で演説し、「歴史的条約を重要な一歩として歓迎する」「われわれは、核兵器の使用

は認められないという明確なメッセージを送り続けねばならない」と訴えました。
同氏はまた、核保有国が今も核兵器を振りかざし、安全保障戦略に取り込んでいると批判。「核兵器禁止条約に署名し、早急に批准するよう（各国政府に）促す」ことが「現瞬間、最も緊急を要する任務だ」と強調しました。

科学トピックス

39 光年先 地球サイズ惑星に水存在か

NASA が観測

地球からみずがめ座の方角に39光年という近距離にある赤色矮星「トラピスト1」は、表面温度が低く、地球サイズの惑星惑星7個を持っていきます。NASAの観測チームはハッブル宇宙望遠鏡によ

って惑星が受ける紫外線の量を調べ、紫外線によって水が水素と酸素に分解されて惑星から失われる量を見積もりました。
その結果、惑星系の誕生から80億年間に、内側の惑星2個は地球の海水の20倍以上を失った可能性があることが判明。一方内側から4個目より外側の惑星が失った水の量は少なく、とくに4、5、6個目の3個の惑星は、現在も惑星表面に水が液体で残っている可能性があり、同チームは地球外生命探査の候補天体であると発表しました。